

各位

株式会社マネーパートナーズグループ

**「マネーパートナーズ FX 口座開設時の『LIQUID eKYC』を導入」のお知らせ**

当社の子会社である株式会社マネーパートナーズは、「マネーパートナーズの FX 口座開設時の本人確認手続として AI（顔認証等）を活用してデジタル本人確認を実現する「LIQUID eKYC」を導入」を発表いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

【マネーパートナーズ社リリース URL】

[https://www.moneypartners.co.jp/aboutus/pressrelease/2021/20210309\\_01.html](https://www.moneypartners.co.jp/aboutus/pressrelease/2021/20210309_01.html)

## マネーパートナーズのFX口座開設時の本人確認手続として AI（顔認証等）を活用してデジタル本人確認を実現する「LIQUID eKYC」を導入

株式会社マネーパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：福島 秀治、以下「マネーパートナーズ」）は、グループ会社である株式会社マネーパートナーズソリューションズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小西 啓太）と連携し、マネーパートナーズでのFX口座開設時に、株式会社Liquid（本社：東京都千代田区、代表取締役：長谷川 敬起）が提供する「LIQUID eKYC」を導入し、オンライン完結型の本人確認の実施を可能といたしました。



従来、FX口座開設時の本人確認手続では、運転免許証等に記載された住所宛に郵送される口座開設通知書を受け取る必要がありましたが、「LIQUID eKYC」の導入により、本人確認手続をスマートフォンから申請し、口座開設手続の全てをオンラインで完結することが可能となりました。これにより、口座開設のお申込みから、最短1時間で取引が開始できるようになりました。

「LIQUID eKYC」は、eKYC（犯罪収益移転防止法施行規則6条1項1号ホ）に対応し、スマートフォンで本人確認書類と容貌（顔）を撮影するだけで本人確認が可能となるサービスで、既に国内44社に導入実績があり、日本を代表する先端技術を活用した金融サービス刷新に取り組んでおります。

マネーパートナーズは今後も快適なお取引環境を提供できるよう、サービス向上に邁進して参ります。



### ■株式会社マネーパートナーズについて

マネーパートナーズは、東証一部上場企業であるマネーパートナーズグループ（証券コード：8732）の中核会社として、外国為替証拠金取引（以下、「FX」）や、複数通貨対応のプリペイドカード事業を行う外国為替のプロフェッショナルです。主力商品であるFXの分野では、お客様ひとりひとりの取引経験や資産状況に合わせ、そのニーズにお応えした2種類のサービスを提供いたしております。

WEBサイト：<https://www.moneypartners.co.jp/>



### ■株式会社マネーパートナーズソリューションズについて

インターネット金融大手・マネーパートナーズグループの一員として、金融システムの開発・運用を手がけてきており、近年ではフィンテック、ブロックチェーン、AI、ソフトウェアロボット、IoTデバイスなど世界的なトレンドをいち早く取り入れ、さらに、グループで培った高い技術力・専門性を活かし、最先端テクノロジーを駆使したソリューションを展開しています。

WEBサイト：<https://www.mpsol.co.jp/>



### ■株式会社Liquidについて

Liquidは、生体認証を活用し、認証を空気化することで、世界77億人全ての人があるがままの状態であらゆるサービスを簡単・安全に使える、なめらかな社会の実現を目指しています。またLiquidでは、携帯電話契約（携帯電話不正利用防止法）、金融の取引時確認（犯罪収益移転防止法）、中古品買取（古物営業法）、不動産取引、CtoC取引等における本人確認のオンライン化の流れに合わせ、業界や導入事業者をまたがって横断的に不正検知を行う仕組みを提供し、利便性とセキュリティの両面を追求して参ります。

WEBサイト：<https://liquidinc.asia>

## ■ LIQUID eKYCの導入目的と6つの特長

多くの導入事業者様が、本人確認（アカウント開設等）のリードタイム短縮、稼働率向上、コスト削減、ペーパーレス化、店舗省人化、セキュリティ向上、法令順守などを目的としてLIQUID eKYC（およびLIQUID Shield、LIQUID Auth）を導入しています。

- (1) 独自のAI技術・最高水準の顔認証精度・OCR技術等により、低い離脱率（約3.5%）、低い本人確認不備率を実現。
  - (2) 唯一の共通プラットフォームによる継続的なAI学習・改善で、高精度の技術を更に成長。
  - (3) 独自の特許技術により、他には真似のできないセキュアな本人確認を実現。
  - (4) 接続が容易なAPI連携や、完成度の高い管理画面を標準装備しているため、最短3週間程度でリリース可能な導入のしやすさと低コストを実現。
  - (5) 企業横断の不正検知サービス「LIQUID Shield」。容貌（顔）、氏名、生年月日、スマホ端末情報を一元的に紐づけ企業業界を横断して使いまわしなどの不正を検知。また、IPアドレス判定、反社チェック、不正電話番号、不正住所等の照合も可能。
  - (6) eKYC時代の統合認証プラットフォーム「LIQUID Auth」。eKYCで撮影した容貌（顔）を用いた取引時の顔認証（Auth Face）や、スマホ端末認証、キャリア認証などを組み合わせてセキュリティと利便性を両立。
- ※ LIQUID Shield、LIQUID Authにも独自の特許技術を有しております。

---

## 株式会社マネーパートナーズ

URL	<a href="https://www.moneypartners.co.jp/">https://www.moneypartners.co.jp/</a>
会社名	株式会社マネーパートナーズ 〈金融商品取引業の登録番号〉 関東財務局長（金商）第2028号 〈加入協会〉 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 日本商品先物取引協会 〈資金移動業の登録番号〉 関東財務局長第00022号 〈加入協会〉 一般社団法人日本資金決済業協会
所在地	東京都港区六本木3-2-1六本木グランドタワー33階
設立	2008年5月9日
代表者	代表取締役社長 福島秀治
事業内容	金融商品取引法に基づく外国為替証拠金取引、有価証券関連業務及びこれに付随する一切の業務 外国通貨の売買、売買の媒介、取次ぎもしくは代理、その他これに付随する業務 金融商品取引業及びこれに付随する業務 資金移動業、商品先物取引業
資本金	31億円（2020年3月31日現在）

---

## FX取引（外国為替証拠金取引）、商品CFD取引および証券取引に関するご注意

FX取引（外国為替証拠金取引）、商品CFD取引および証券取引に関するご注意

パートナーズFX、パートナーズFXnanoおよびCFD-Metalsは、取引時の価格またはスワップポイントの変動、およびスワップポイントは支払いとなる場合があることにより、売付時の清算金額が買付時の清算金額を下回る可能性があるため、損失が生じるおそれがあります。また、証拠金の額以上の投資が可能のため、その損失の額が証拠金の額を上回るおそれがあります。売付価格と買付価格とは差額（スプレッド）があります。

取引手数料は無料です。ただしパートナーズFXおよびパートナーズFXnanoの受渡取引に限り、1通貨単位あたり0.10円の手数料をいただきます。

パートナーズFXおよびパートナーズFXnanoの取引に必要な証拠金は、取引の額の4%以上の額で、証拠金の約25倍までの取引が可能です。法人コースの建玉必要証拠金金額は原則、一般社団法人金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額とします。為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。

CFD-Metalsの取引に必要な証拠金は、取引の額の5%以上の額で、証拠金の約20倍までの取引が可能です。国内上場有価証券の売買等に当たっては、最大で約定代金の2.75%の手数料（消費税込み）、最低手数料は取引形態等により異なり最大で2,750円（消費税込み）をいただきます。国内上場有価証券等は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況（財務・経営状況を含む）の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ（元本欠損リスク）があります。

取引開始にあたっては契約締結前書面を熟読、ご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願い致します。

〈商号〉 株式会社マネーパートナーズ（金融商品取引業者・商品先物取引業者）  
〈金融商品取引業の登録番号〉 関東財務局長（金商）第2028号  
〈加入協会〉 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 日本商品先物取引協会